

ハンディ・ターミナル連動システム

事例④ 組立部品払出ミス防止 生産管理システム

Point 1



QRコードを使った部品管理

Point 2



ハンディターミナルだけ
部品チェックが可能

Point 3



携帯プリンタ (bluetooth)
に部品払出証を印刷

- QRコードを使って部品管理を行います。
- ハンディターミナルの製品仕様書と部品とを照合
- ハンディターミナルだけで部品のチェックが可能です。
- 携帯プリンタ (bluetooth接続) に部品払出証を印刷できます。

<目的・効果>

製品組み立ての際に使用する部品払出ミスの発生の軽減のため。
製品仕様書にQRコードを追加することで製品に使用する部品とのハンディターミナルによる照合が可能となり、更にその内容を携帯プリンタに印刷することが可能となり結果を製品仕様書に添付することによって製品の組み立て時の部品払出ミスが減少した。

使用機器

BT-1500WB (KEYENCE社製)
BT-PR2(携帯プリンタ) (KEYENCE社製)

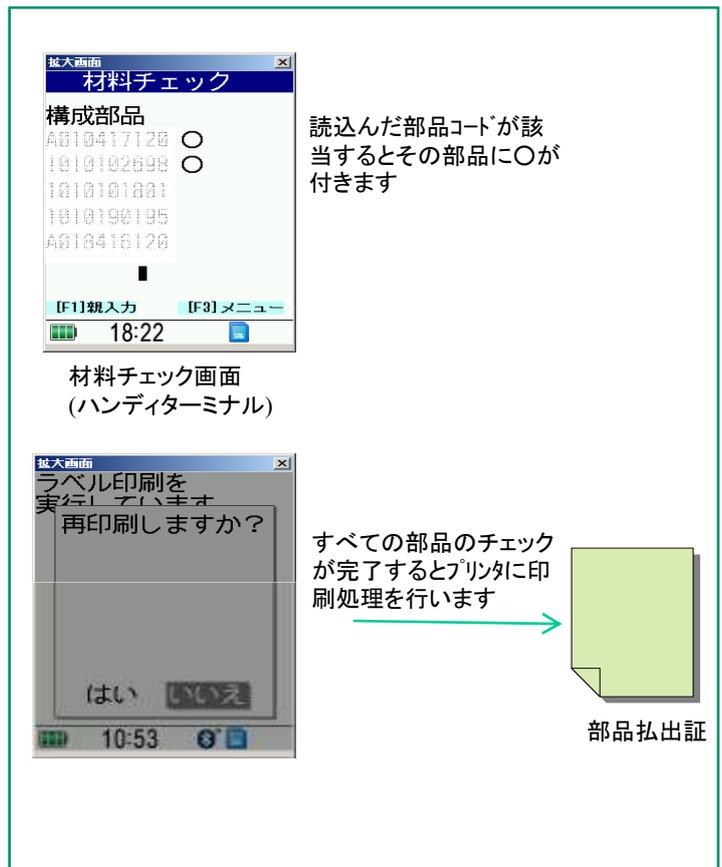
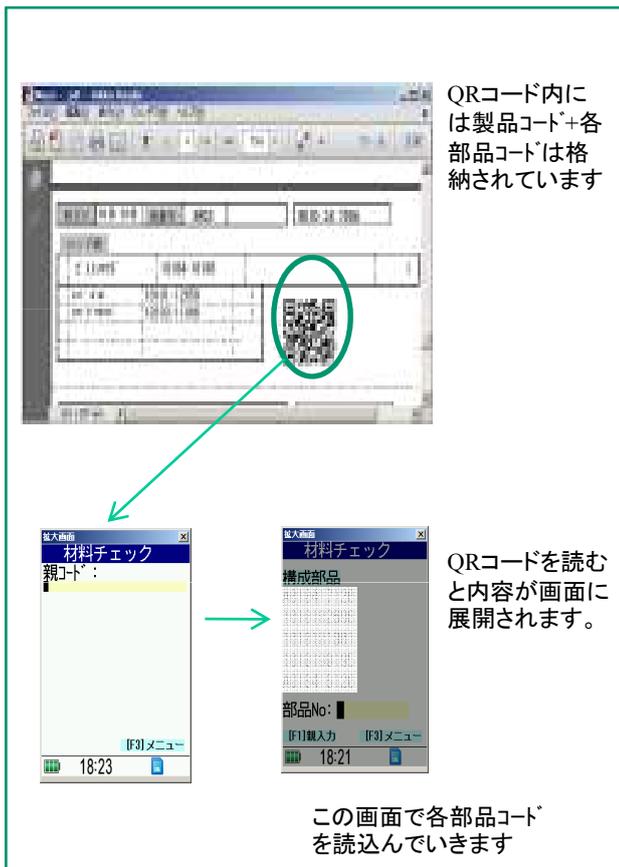
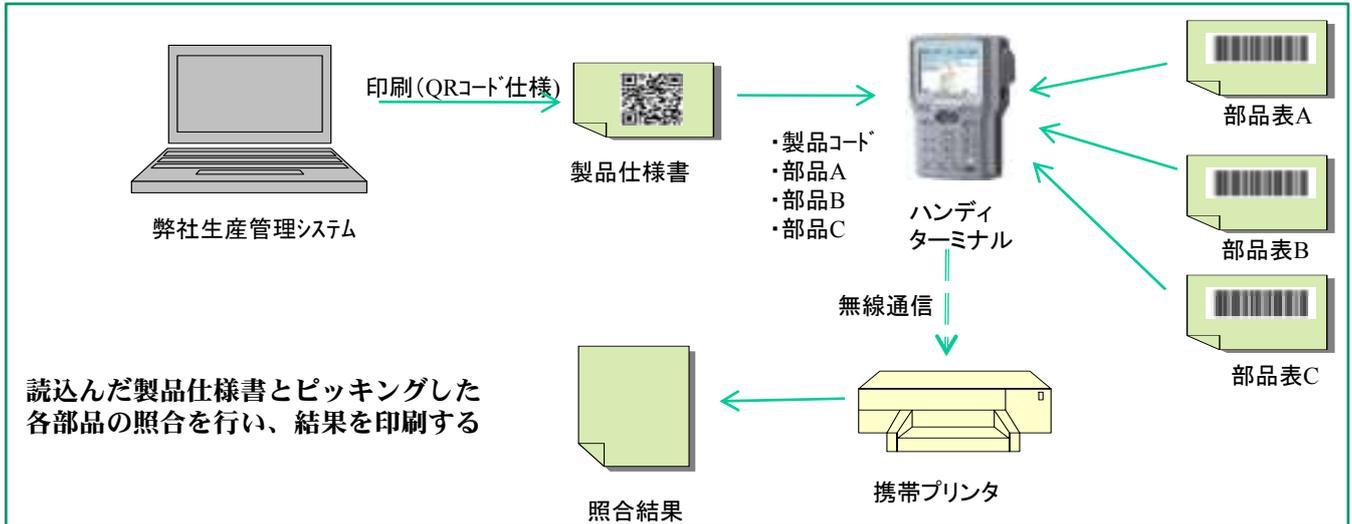
※ハンディターミナル内で使用するプログラムはKEYENCE社製の独自言語を用いてカスタマイズして使用しております。

※PCとハンディターミナル間は専用のクレイドルを用いて接続しております。

使用ソフト: dbMagic V8 (MagicSoftwareJapan社製)

機能詳細は裏面で

生産管理システムの概要



資料請求・お問合せ

開発元 有限会社 アドバンス情報システム
 〒453-0804 名古屋市中村区黄金通2-50
 RKビル4F